



麦の生育と管理

令和7年4月号

宇佐市農政課 / 大分県北部振興局集落営農・水田畑地化第一班

麦の赤かび病の防除を！

HPからも見れます！
(毎月1日更新)

- ・赤かび病は出穂期から乳熟期に広がる病気です。とくに昨年はこの時期に降雨日が多く、多発しました。
- ・赤かび病になると減収や品質低下だけでなく、人畜に有害な「かび毒」を発生させます。**そのため防除は必須です。**
- ・農産物検査でカルトンに赤かび病被害粒が1粒でも混入すると規格外となります(交付金も出ません)。
- ・**赤かび病は適期に必ず2回防除してください！**



赤かび病に感染した小麦の穂

【赤かび病防除適期】

・今年の冬は12～2月は平年並みの寒さが続きました、そのため出穂は平年並みかやや遅れることが予想されます。薬剤防除の**適期**を逃さず防除してください！

- ・1回目の防除適期は、**開花最盛期**です(小麦・裸麦)
※二条大麦は葯殻抽出期

開花始め

1回目防除適期(小麦)



必ず2回防除を！

麦種	防除適期	
	1回目	2回目
二条大麦	出穂12～14日後	1回目散布の 7～10日後
裸麦	出穂 5～7日後	
小麦	出穂 7～10日後	

【赤かび病防除薬剤の例】

薬剤名	散布量・倍率	使用時期	使用回数
トップジンM水和剤	60～150 L/10a (1,000～1,500倍)	小麦 収穫14日前まで 大麦・裸麦 収穫30日前まで	小麦 3回以内 (出穂期以降は2回以内) 大麦・裸麦 3回以内 (出穂期以降は1回以内)
ミラビスフロアブル	60～150 L/10a (1,500～2,000倍)	小麦 収穫7日前まで 大麦・裸麦 収穫14日前まで	2回以内
も黄斑対象・網班病 ワークアップフロアブル	60～150 L/10a (2,000～3,000倍)	小麦 収穫7日前まで 大麦・裸麦 収穫7日前まで	3回以内
チルト乳剤25	60～150 L/10a (1,000～2,000倍)	小麦 収穫3日前まで 大麦・裸麦 収穫21日前まで	小麦 3回以内 大麦・裸麦 1回

※トップジンM水和剤散布は収穫30日前まで(大麦・裸麦)

チルト乳剤25は収穫21日前まで(大麦・裸麦)

※1回目と2回目は異なる薬剤を使用しましょう

※ラベルをよく読み使用しましょう

「はるみずき」生産者の方へ

パン用小麦「はるみずき」はタンパク質含有量を上げるため、穂揃期～開花期（4月上中旬頃）に必ず実肥を施肥しましょう

パン用小麦 タンパク質含有量基準値：11.5%～14.0%（目標13～14%）

※実需者ニーズに加え、交付金単価を決めるランク区分でも重要な項目です。
※穂肥・実肥はタンパク質向上に大きく影響しますので、必ず施用しましょう。

窒素施用量 基肥 分けつ肥 穂肥 実肥
5 - 2 - 5 - 6 kg/10a

【実肥の散布方法（例）】 ※①か②の散布しやすい方法を選択

- ①赤かび病防除と同時に**尿素6kg/水100L・10a**を2回散布
- ②**硫安30kg**散布（背負散布機、ドローン等）

穂揃期～開花期
4月上中旬頃

引き続き**排水対策はしっかりと！** 降雨後はクワを持ってほ場を見回しましょう



昨年は多くの方が湿害で減収しています。昨年のようにならないようしっかりと排水対策を！。

降雨後、数日たってもほ場に水がたまっていませんか？

雨が降った後はクワを持ってほ場を巡回し、滞水しているほ場は落水口へと水が落ちるよう額縁排水溝と畦間、排水口を連結し、確実に水をほ場外へ排出しましょう。

額縁の四隅や排水口をつなぎ、排水口へ水を流す

土壌診断豆知識 立毛中の試料（土）の採取について

通常、土壌診断用の試料（土）の採取は収穫後に行いますが、次の作付までに期間が短く、診断結果が施肥設計等に間に合わない場合があります。収穫前の立毛の時期でも、収穫後と比べ診断結果に差がほとんどないため、稲、麦の**立毛中の土壌採取**もおすすめです。

農作業事故に注意！

農作業はあわてず、あせらず行い、安全確認を徹底しましょう。ブレーキ連結の確認やシートベルト、ヘルメットの着用など、事故の予防対策をしましょう。気温も上がり、畦畔の雑草も勢いを増す時期です。**草刈り機**を使用する際は、フェイスシールドや保護めがね、専用エプロンなどの**保護具**をしっかり装着し、安全な作業を心がけてください。



農業情報メール配信の登録募集！

～米・麦・大豆の栽培管理情報をいち早くキャッチしよう！～

★ 登録方法 ★

配信受付メールアドレス syuraku-hokubu@pref.oita.jp

件名または本文に宇佐市 氏名を記入して、配信受付メールアドレスにメールを送信してください。差出人のメールアドレスに農業情報を配信します。